

救助工作車（Ⅱ型）

仕 様 書

令和2年度

草加八潮消防組合

目 次

第1	総則	1
第2	全般仕様	5
第3	シャシの仕様	9
第4	キャブの仕様	12
第5	主要装置等の仕様	16
第6	電装	20
第7	ボディの仕様	21
第8	積載室仕様	25
第9	ボックス類仕様	28
第10	積載はしご昇降装置仕様	28
第11	取付品及び取付装置	29
第12	その他	30
別表1	シャシ	32
別表2	艀装	33
別表3	取付品及び附属品	33
別表4	省令別表第1	35
別表5	省令別表第2	44
別表6	省令別表第3	48
別表7	移設物品	48

第1 総則

1 目的

この仕様書は、草加八潮消防組合（以下「組合」という。）が令和2年度に購入する「救助工作車Ⅱ型」（以下「本車両」という。）のシャシ、艤装及びその他諸般の仕様について必要な事項を定める。

2 概要

本車両は、主として次に掲げるものにより構成すること。

- (1) シャシ
- (2) キャブ
- (3) 主要装置等
- (4) 電装
- (5) ボディ
- (6) 積載室（収納庫）
- (7) ボックス類救助資機材（各種）
- (8) 積載はしご昇降装置
- (9) 取付品及び取付装置
- (10) その他

3 車両条件

本車両は、この仕様に適合して製作するとともに次の条件を満たし、消防車両として最適な構造及び性能を十分に有すること。

- (1) 堅牢にして、常時、登録された車両総重量の状態において長期の使用に十分耐え得るものであり、かつ、維持管理が経済的に行えること。
- (2) 使用取扱い上の安全及び操作性を十分考慮すること。
- (3) 清掃、点検、整備及び調整が容易に行えること。
- (4) 本車両製作全般に当たり、活動隊員の労働軽減、安全性及び軽量化に十分な配慮を図り、製作等を行うこと。
- (5) 道路狭隘地域において、円滑な消防活動が行えるよう各部分のサイズをコンパクトにする配慮、研究がなされていること。
- (6) ISO認証取得による品質管理及び環境管理システムにて製造を行うこと。また、納車時に認証取得の写しを提出すること。

4 関係法令等

次の法令を遵守すること。

- (1) 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）
- (2) 道路交通法（昭和35年法律第105号）
- (3) 電波法（昭和25年法律第131号）
- (4) 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年法律第70号 以下「NO_x・PM法」という。）
- (5) 道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）
- (6) 埼玉県生活環境保全条例（平成13年条例第57号 以下「条例」という。）
- (7) その他関係のある法令

5 特許等

工業所有権に関する法令、第三者の有する特許法（昭和34年法律第121号）、実用新案法（昭和34年法律第123号）又は意匠法（昭和34年法律第125号）上の権利及び技術上の知識を侵害することのないよう必要な措置を講ずること。また、それらの運用及び適用に係る費用は、受注者の負担とすること。

6 疑義

製作に当たり、この仕様書又はこの仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、直ちに組合に連絡、協議し、承認を受けること。

7 提出書類

- (1) 受注者は、契約後速やかに契約金額内訳書を提出すること。
- (2) 受注者は、製作に当たり次の関係図書を製本の上、組合の承認を受けること。

ア 製造工程表	3部
イ 車両、艀装五面図、キャブ内艀装図	3部
ウ 救助資機材配置図	3部
エ 電気系統配線図	3部
オ 動力伝達装置図	3部
カ ウインチ装置図	3部
キ クレーン装置図	3部
ク 照明装置図	3部
ケ 油圧系統図	3部

コ	諸元詳細図（取付品及び付属品の形式・メーカー各一覧）	3部
サ	緊急自動車届出申請書	1部
シ	その他組合が指示する書類	必要部数

(3) 受注者は、納車時に次の関係図書を製本の上、提出すること。

ア	車両、艤装五面図	1部
イ	製造工程写真（シャシ、組立中、塗装後、艤装後）	1部
ウ	検査工程写真（転覆角度検査、重量実測検査）	1部
エ	キャブ内艤装図	1部
オ	動力伝達装置図	1部
カ	電気系統配線図	1部
キ	ウインチ装置図	1部
ク	クレーン装置図	1部
ケ	照明装置図	1部
コ	使用材料明細書	1部
サ	自動車改造計算書	1部
シ	車両重量実測書	1部
ス	関係取扱説明書	1部
セ	シャシ関係取扱説明書	1部
ソ	整備解説書	1部
タ	パーツリスト	1部
チ	緊急自動車届出書	1部
ツ	写真（前後左右）及びC D-R	2部
テ	完了届（納品内訳書）	1部
ト	その他組合が指示する書類	必要部数

8 検査・納入・保証

(1) 製作工程において、艤装状況及び装備品、付属品の積載取付状況について中間検査を1回以上行うこと。

また、中間検査を行うときは、15日前までに組合へ検査日時及び場所等を記載した書面を提出し、承認を得ること。

(2) 中間検査の回数は、組合と協議し実施すること。

- (3) 納入時において、この仕様書に基づく完成検査を実施し、その結果不合格と認められた箇所について、直ちに改修し再検査を受けること。
- (4) 検査を受けるときは、検査に先立ち社内検査成績書及び社内検査の状況写真（隠蔽部で検査時に確認できない部分等）を提出すること。
- (5) 中間検査及び完成検査終了後、組合が指定する書式にて検査報告書を提出すること。
なお、完成車重量実測測定検査及び完成車転覆角度検査を受けて納入時に証明書を提出すること。
- (6) 納入時、車両及び各資機材の燃料は限度まで入れること。
- (7) 納入時及び新車点検時の点検整備は、細部にわたり実施し、特に各部の増し締めを行うこと。
なお、1か月点検を受注者の負担にて実施すること。また、その際にエンジンオイル及びオイルエレメント一式を無償で交換すること。
- (8) 車両の登録手続及び廃棄処分手続並びに回送及び納車完了までの費用は、全て受注者において負担すること。ただし、自賠責保険料（24か月）、自動車重量税及びリサイクル料金については、発注者が負担する。
- (9) 更新対象車両登録抹消手続は、永久抹消登録（解体届出）又は一時抹消登録手続を受注者が行うこと。
- (10) 組合が保有する救命索発射銃の廃棄処分及び廃棄処分に関わる費用は、全て受注者において負担すること。
なお、廃棄処分した際、証明書類を提出すること。
- (11) 納入後、1年以内に各装置等の保守点検を受注者が無償で行うこと。
- (12) 本車両を安全に使用するための講習を実施すること。
なお、講習時期、講習内容、講習期間にあつては別途組合と協議すること。
- 9 契約不適合責任
完成検査後、車両、種類、品質又は数量が仕様内容に適合しないことを発見した時は、組合の指定する方法によって、無償で補修、同等品以上の代替品の納入を行うこと。
なお、民法第562条第1項但書は適用しないものとする。
- 10 仕様記載物品
仕様にある取付品、取付装置及び附属品については、記載する物品又は同等品以上のものとする。

11 納入期限は令和3年3月31日(水)とし、納入場所は埼玉県草加市西町108番地2、草加八潮消防組合草加消防署西分署とすること。

12 支払方法

支払方法は業務完了払とする。

第2 全般仕様

1 一般事項

本車両は、この仕様書に掲げる仕様を上回る強度、耐久性及び機能を有すること。

なお、走行中の振動、操作等に十分耐え得る構造にするとともに、走行及びアイドリング時にビビリ音等の発生しない構造とすること。

2 使用材料及び材質

(1) 使用される材料は、耐蝕性に優れたもの又は必要に応じ防蝕処理が施されたものであり、難燃性に優れたもの及び経年変化の少ない素材を適正に選定すること。

(2) 使用材料及び部品は、全て新規製品又は新品とすること。

(3) 本車両に使用する材料及び部品は、特に指示するものを除き日本産業規格品を使用すること。ただし、ボルトナット類はステンレス製ISOねじ又はこれに準ずるものを使用すること。

(4) プラスチック類は、原則として難燃性のものを使用すること。

(5) ゴム製品は、原則として耐油性の合成ゴムを使用すること。

3 構成品

車両、装備品、資機材は、全て新品とすること。また、別表記載の装備品資機材等に、新規製品が生産された場合は、組合と協議し、新規製品を納入すること。

4 標準取付品

公表した標準取付品又は装備品は、全て納入すること。ただし、この仕様書で指定したものと重複するものについては、組合と協議し除くことができるものとする。

5 電装品

(1) メイン電源をカット(ON・OFF)できる装置を設けること。

(2) バッテリーは、保守点検が容易にできるように設置し、プラス側の端子には、短絡を防止するための保護カバーを取り付け、極性を逆にして取り付けないための措置を講ずること。

- (3) バッテリー配線は、第2種キャブタイヤケーブルとし、配線の長さは、バッテリーが引き出された状態を見込んで余裕を取り、バッテリー引出作業を繰り返しても緩まない構造とすること。
- (4) 無線妨害防止措置として各電装品は、電波障害の発生しないものとする。
- (5) 電気配線は次のとおりとすること。
- ア 機装品用配線は、エンジンスタートスイッチのACCに連動し通電すること。
 - イ 各配線及び電装品端子等は、燃料配管及びブレーキ配管との接触を避け、整然と敷設固定し、振動及び接触により短絡しない構造とするとともに、雨水のかかる部位の端子は防水処理を施すこと。
 - ウ 熱の影響を受ける可能性のある部品は、耐熱ケーブルを使用し、断熱処理を施すこと。
 - エ 配線が貫通する部分及びフロア等でケーブル摩耗等のおそれのある部分は、グロメット又は保護管等による摩耗防止処理を施すこと。
 - オ 電機部品及びこれらの結合部分は、JISC-0920（電気機器の防水試験及び固形物の侵入に対する保護等級）保護等級1（防滴Ⅰ形）又は保護等級2（防滴Ⅱ形）とすること。ただし、水密部又はこの処理を特に必要としない部位については、この限りでない。
 - カ 各配線は、絶縁性に優れ、長さに余裕のあるものを色分けして使用すること。
 - キ 各電装品は、各標準ヒューズボックス又は増設ヒューズボックスに接続すること。
 - ク 増設ヒューズボックスはブレードヒューズ型とすること。
なお、取付位置は乗降に支障がなく、かつ、足下等に当たらず容易にヒューズの脱着ができる位置とすること。
 - ケ 増設ヒューズボックスは、被覆保護をすること。
 - コ 増設ヒューズの名称を、見やすい位置に表示すること。
 - サ 配線等は、原則として露出することなくダッシュパネル及び内張等の内側とすること。
- (6) ボンディングアースを組合の指定する箇所に取り付けること。

6 塗装

- (1) 車体は、特殊化学液にて錆落としの上、リン酸塩被膜を形成後、プライマーパテ、水研、サフェーサを行い熱風乾燥炉にて乾燥させてから赤色ウレタン塗装にて吹き付けを

行い、再び熱風乾燥炉にて乾燥させること。

- (2) 塗装の色分け等は、次の表のとおりとする。ただし、アルミ縞板、アルミ保護板、ステンレス部、銘板等は地色とすること。

部 位		塗 色	備 考
外 枠 部	外側（シャッター外側含む）	赤	
	内側（積載部含む）	別途協議すること	
ボ ッ ク ス 内 部		別途協議すること	ステンレス部を除く。
ク リ ッ プ ボ ル ト		別途協議すること	
作 動 油 配 管		別途協議すること	
給 脂 ニ ッ プ ル		別途協議すること	
給油配管・グリース配管		別途協議すること	

(3) 下地処理

ア 錆止め塗装は、溶接ミスト除去、錆落とし等を十分に実施後に行うこと。

イ 塗装部分は、全て密着性向上のため下地処理サンドペーパー又はナイロンタワシ等により足付けをすること。

なお、長年運行しても足付け跡が透けないよう考慮すること。

ウ 脱脂剤等を使用し、縮み、剥離等が発生しないよう脱脂を十分に行うこと。

エ 外板部等は、錆止め作業を実施後、塗装後フェザーエッジが出ないよう素地調整を行うこと。

- (4) エアー、塗料たれ、縮み、つやひけ、透け、ブラッシング及び異物混入のないよう塗装すること。

- (5) 外板部の塗膜肌（ポリッシング）は、ゆず肌及び粗め跡を完全に消去し、塗り肌を少々ゆずから鏡面仕上げとすること。

なお、外板部内部及びポンプ配管系の塗装肌は、ノンポリッシング可とする。

- (6) 塗装範囲は、フロントバンパーを含むボディ外装とすること。

なお、ウェザーストリップ、水きりゴム、パネル溶接部等をブロック単位とし、範囲詳細は別途協議すること。

(7) マスキングは、非塗装部分にミストが飛散しないよう留意すること。

なお、ドアアウターハンドル、フロントサイドウインカーレンズ、ウォッシャーノズル、車両メーカーシンボルマークエンブレム等の容易に離脱可能な部品は、取り外してから塗装すること。

(8) 車体下回り（タイヤハウス含む）は、弾力性のある黒色防錆アンダーコート剤等を塗布した後、上塗りで黒色塗装を行う防錆処理を施すこと。

7 文字表示（協議事項）

(1) キャブ左右後部ドアに左書き丸ゴシック体で「草加八潮消防局」と白色反射材で記入すること。

(2) キャブ上部ルーフデッキに「草加R」と航空表示をして丸ゴシック体で大きく黒色で記入すること。

(3) ボディ上部アルミ収納ボックス蓋及び予備ボックス蓋に「埼玉県」と航空表示をして丸ゴシック体で大きく縦書き黒色で記入すること。

(4) ボディ両側後部上部、キャブ前部左側及び車体後部に「草加救助1」と左書き丸ゴシック体で、白色反射材で記入すること。

(5) キャブハイルーフ部分に反射材で組合指定の文字・デザインを貼り付けること。

(6) 標識灯部に「草加R」と黒色丸ゴシック体で記入すること。

(7) 再帰性に富んだ反射材として、3Mダイヤモンドグレード コンスピキュイティ反射シートPX9470シリーズを組合指定のデザインで貼り付けること。

(8) その他の文字・デザイン表示については別途協議とすること。

(9) 文字材質は、再帰性に富んだ反射材又は屋外用カッティングシートとし、位置及び大きさについては別途協議とすること。

(10) 車両前部及び後部に組合の車両番号「3桁の数字」を記入すること。

なお、数字については別途協議とすること。

(11) 艀装中間検査依頼書提出時に、車両五面写真及び完成イメージ図（カラー）をデータで提出すること。

(12) 購入資機材分の「草加八潮消防局」と明記した白地に黒文字、丸ゴシック体の反射シール（大小各1枚）を納品すること。

8 銘板

次に掲げる事項を見やすい箇所に容易に消えないように表示すること。

- (1) 製造に関する銘板
- (2) 主要諸元に関する銘板
- (3) 操作に関する銘板
- (4) 取扱方法の概要及び注意事項に関する銘板
- (5) 各スイッチ類には、名称及び「ON・OFF」の表示をすること。
- (6) 計器類には、名称を表示すること。
- (7) レバー等には、名称や開閉方向を表示すること。
- (8) 操作装置には、名称や操作方向を表示すること。
- (9) 各灯火及びスイッチには、保護枠を設けること。

第3 シャシの仕様

- 1 本車両に使用するシャシは、最新のポスト新長期排出ガス規制に適合したものであること。
- 2 シャシ
 - (1) 車体形状は、最新の消防認定専用シャシ（低床式5.5t級シャシ増トン仕様、ダブルキャブ、ハイルーフ型）とすること。
 - (2) エンジンについては、次の諸元・性能以上を満たすこと。
 - ア エンジンは、水冷4サイクル直列4気筒直接噴射式とすること。
 - イ 排気量は、5,000cc以上とすること。
 - ウ 最高出力は、177kW（240ps）以上とすること。
 - エ 最大トルクは、794N・m（81kgf・m）以上とすること。
 - (3) 駆動方式は、4輪駆動（フルタイム）方式とすること。
 - (4) トランスミッションは、マニュアルトランスミッション（6速）とすること。
 - (5) 動力伝達装置は、フルパワーPTO、トランスミッションPTO付きとすること。
 - (6) ブレーキ装置は、ABS装置付きとすること。
 - (7) ステアリングは、パワーステアリングとすること。
 - (8) ホイルベースは、3,700mm以上とすること。
 - (9) 乗車定員は、6名とすること。（前2名・後4名）
 - (10) オルタネーター出力は、24V-90A以上（作業時及び電装品使用時に十分耐えられるもの）とすること。

- (11) バッテリーは、145F51以上（2台）とし、点検が容易なワンタッチ引出式で飛び出し防止付きとすること。
- (12) フロントサスペンション及びリヤサスペンションは、バネ乗数の高い強化スプリングに変更すること。フロントサスペンションはスタビライザー付きとすること。
なお、詳細にあつては、別途協議すること。
- (13) 完成車の主要寸法
- ア 全長7,800mm以下とすること。
 - イ 全幅2,400mm以下とすること。
 - ウ 全高3,500mm以下とすること。
- (14) 車両総重量は12,000kg未満とすること。
- (15) 燃料タンク容量は、100L以上（給油口、軽油、最大数量を明記）とすること。
- (16) シヤシ装備品
- ア SRSエアバックシステム
 - イ LEDフォグランプ
 - ウ パワーウインド（全席）
 - エ 電磁ドアロック（集中ドアロック）
 - オ サンバイザー（両側）
 - カ オールシーズンタイヤ（フロントスペアタイヤ1本、リアスペアタイヤ1本を含む）
 - キ アルミホイール（スペアタイヤ分含む）
 - ク サイドステップカバー
 - ケ 電動格納式リモコンミラー
 - コ LEDヘッドランプ
 - サ GPSカーナビゲーションシステム（全国版）、SDカード式、AM・FMラジオ、フルセグTVチューナー付き
 - シ バックアイモニター（ルームミラー型）
 - ス ドライブレコーダー（32GBのSDカード付）
 - セ 隊長用後方確認ミラー（メッキタイプ）
 - ソ スポイラー付きフロントバンパー
 - タ フロントエアコン
 - チ リヤクーラー

- ツ シートヒーター
- テ ABS
- ト ESスタート
- ナ タイヤ灯（左右後輪灯）
- ニ 泥よけ
- ヌ サイドバイザー（フロント、リヤ）
- ネ メッキ調ドアハンドルカバー
- ノ 親水膜ミラー
- ハ 間欠式ワイパー

(17) シャシ附属品

- ア フロアマット（前、後席ゴム製）
- イ 標準工具
- ウ 非常用信号器具（発煙筒、非常信号灯、三角停止板）
- エ タイヤチェーン
- オ スペアキー（リモコン付3個）
- カ 牽引ロープ
- キ 予備ヒューズ（使用種類分）
- ク 車両取扱説明書
- ケ その他機能上必要なもの。

3 次に掲げるものは、経年劣化防止のため、メッキを施し、取り付けること。

- (1) ミラーステイ
- (2) ミラーカバー
- (3) フロントグリル
- (4) フロントグリップ

4 標準取付品

この仕様において、指定したものの以外の装備については、シャシメーカーが公表した標準取付品を装備すること。

5 その他

シャシメーカーの都合により、シャシが変更になった場合、本仕様書に記載されている仕様の同等品又は同等品以上のシャシを納入すること。

第4 キャブの仕様

1 キャブ外観

- (1) キャビン上部はハイルーフとし、軽量かつ、十分な強度を有し、耐久性、耐熱性に優れた材質（CFRP）で、後部隊員席の室内高は1900mm以上を確保すること。
なお、キャブ上部には静止荷重300kg、動荷重150kgレベルの耐荷重を有するアルミ縞板張り落としこみルーフデッキを設けること。
- (2) ルーフデッキに耐荷重50kg以上のステンレス製D環6個を取り付けること。
なお、取付位置の詳細は、別途協議とすること。
- (3) ウィレン社製電子サイレン用薄型スピーカー（SA-41）をキャブ上部前方中央部に設けること。
- (4) デッキ側面に左右2箇所、計4箇所に無線アンテナ台座を設けること。
- (5) キャブ背面に無線アンテナ用入線孔を左右に1箇所ずつ設けること。
- (6) 各ドアのフェンダー部及び踏込部にアルミ保護板を貼ること。
- (7) 車両メーカーに重ねて消防章を強固に取り付けること。
- (8) フロントウィンド上部にステンレスグリップを左右対称に取り付けること。
- (9) 後部座席の昇降ステップはグレーチングメタルとし、滑り止めテープを貼り付けること。また、LEDステップランプを取り付けること。
- (10) 前後席には昇降に必要なステンレス製の乗降用アウターグリップを両側に設けること。
- (11) 運転席側後部座席昇降ステップの支障とならない位置に、マグネット式の外部入力コンセント（以下「外部入力」とする。）を設けること。また、コード長さは10mとすること。
- (12) 外部入力部へコンセントを接続時、キャブ内に取り付けたAC100Vコンセントが使用できる構造とし、走行中はインバーターからの電源とする自動切換構造とすること。
なお、設置位置、個数にあつては、別途協議とすること。
- (13) 外部入力部へコンセントを接続時、キャブ内に設けたスイッチを切り替えることにより、オイルパンヒーターが使用可能である構造とすること。
- (14) 外部入力へコンセントを接続時、次のとおり、自動充電装置が使用可能である構造とすること。
ア AC100Vの電源からシャシ積載のバッテリーに自動的に充電する装置を取り

付けること。

イ 過充電防止装置付きとすること。

(15) フロントバンパーは、シャシフレームをウインチのロープガイドまで張り出し、その上部面にアルミ縞板を取り付けるとともに、ステンレス製ピンドルフック（強度5トン以上）2個をシャシフレームの間隔で左右対称に取り付けること。

(16) フロントバンパー下部にステンレス製スイベル式バウシャックル（強度5トン以上）2個をシャシフレームの間隔で左右対称に取り付けること。

なお、ステンレス製のキャッチ付保護板をスポイラー部まで取り付けること。

(17) キャブ左Cピラーにステンレス製の旗立てを取り付けること。

(18) 乗降口の保護用プレートを運転席・助手席各2か所、リヤドア乗降口各1か所取り付けること。

(19) 後部座席後部をボックス形状に張り出すこと。

(20) キャブチルト装置について、次のとおりとすること。

ア 電動油圧キャブチルト装置を取り付けること。

イ チルトアップ時の注意事項を表示すること。

2 キャブ車内

(1) 前向きとし、前部2人、後部4人掛けとすること。

(2) 助手席背もたれは、ヘッドレスト連動アームによる空気呼吸器固定ホルダーを内蔵した空気呼吸器収納型背もたれシートに変更し、補助背当てを取り付けること。

(3) 後部座席座面及び背もたれ部分は上下落とし込み式とすること。

(4) 後部座席後方にパンチングメタルを取り付け、空気呼吸器用幅広マジックバンド4基、面体掛けフック4基を設けること。また、下部に収納箱を上面マット張りタイプで設けること。さらに、収納箱内資機材を容易に取り出すため、空気呼吸器の固定装置と収納箱上面に空間を設けること。

なお、収納箱内の仕様は、別途協議すること。

(5) 後部座席は、左右2分割で背もたれ上下落とし込みシート厚型左右扉とすること。

(6) 後部座席前方に、2本の手摺棒（中間パイプ型）を設けること。

なお、詳細にあつては、別途協議すること。

(7) 前部座席中央部に、コンソールボックスを設け、操作が容易に行えるように、次に掲げる各装置の電装用スイッチ類等を取り付け、銘板を付すこと。

- ア 盤面灯
 - イ 10連スイッチボックス (2個)
 - ウ 音声合成式電子サイレン (TSK-D152)
 - エ モーターサイレンスイッチ (自動吹鳴装置付)
 - オ マルチスロットルコントロールスイッチ (ロック式)
 - カ 電子サイレンアンプ用マイク掛け
 - キ 車載型無線機
 - ク AC100Vコンセント2口
 - ケ オイルパンヒーター切替スイッチ
- (8) コンソールボックス内に無線機充電器及び携帯電話充電器を設置し、充電できる構造にすること。さらに、地図入れBOX (A3) を設置すること。
なお、詳細にあつては、別途協議すること。
- (9) キャビン前部にルーフフロントコンソールを設け、ゴムマット、脱落防止用網ネット、取付用フック及び落下防止用の立上げを施すこと。
- (10) 後部座席前方上部にルーフセンターコンソール (下部パンチングメタル式) を設け、上部にゴムマット、脱落防止用網ネット及び取付用フックを取り付けること。
なお、下部にはステンレス製網ネットを2重底で取り付けること。
- (11) ルーフセンターコンソール後部座席側左右に100Vコンセントを各2口設け、コンセントは、抜け止め式とすること。
なお、コンセント取り付けに伴うインバーター容量については、別途協議すること。
- (12) キャビン前上部左右のグローブボックス裏板面にアシストグリップを取り付けること。
- (13) キャビン前上部左右のグローブボックス裏板面にルーフネットを取り付けること。
- (14) 各ドアのフェンダー部及び蹴込み部分にアルミ化粧板を張ること。
- (15) 後退警報ブザー用の消音スイッチ (ON/OFF) を運転席付近に設けること。
- (16) 全座席シートヒーターを設けること。
- (17) 全座席は、超防汚製シートカバーを掛けること。
なお、シート及び色は、別途協議すること。
- (18) 各座席に3点式シートベルトを取り付けること。
なお、後部座席については2点式とすること。
- (19) 運転席の下部に、前面にスライドする収納ボックスを取り付けること。

(20) 後部座席前方中央部にリヤクーラーを取り付けること。

3 10連スイッチ

(1) 取付位置は、運転席及び助手席から容易に操作できる位置とすること。

(2) 各スイッチの機能を明瞭に表示し、電源は、エンジンスタートスイッチのACCに連動する照度調整機能付き、LED透過照明ディスプレイとすること。

(3) 各スイッチ表示は、別途協議すること。

4 キャブ車内照明

(1) 後部座席上部の天井左右に埋込式LED照明を取り付け、スイッチはON・OFF・ドア連動の3極にすること。

なお、スイッチは上部左右に設けること。

(2) 運転席、助手席にLEDマップランプ、後部座席の両側に、LEDフレキシブルマップランプを設けること。

(3) キャブ内シャン標準照明灯及びメインスイッチを照射するLED灯は、メインスイッチに関係なくドア連動で点消灯する構造であること。

なお、メインスイッチを照射するLED灯は残光式とすること。

(4) 各ドアにLEDフットランプ、LEDステップランプ及びドアエッジLED（赤色）を取り付けること。

なお、後部座席グレーチングメタル踏部には別にLEDステップランプを設けること。

5 消防エンブレム

キャブフロント中央フロントグリル上部に耐蝕鍍金を施した消防章を設置すること。

なお、サイズは別途協議すること。

6 更新対象車両からの載せ換え機器

更新対象車両からの載せ換え機器については、関係業者と事前打合せを行い、取付方法を協議すること。

(1) 消防専用電話装置

ア 助手席から操作しやすい位置に消防無線機を移設すること。

イ 取付金具は、メーカー純正金具を使用すること。

ウ 車外通話装置は、装置板にボックス型スイッチを取り付けること。

エ スピーカーは、キャブ内に2箇所及び車外通話装置上部に各1箇所設けること。

オ 車外通話装置スイッチと連動で作動すること。

カ 車外通話装置をボディ前部の操作しやすい位置にボックスを設け、通話装置及びボックス型スイッチと連動で作動すること。

キ 車外通話装置上部にスピーカーを取り付けること。

ク ボックス型スイッチは単独で車外通話装置の作動を制御できる構造とすること。

ケ 夜間操作も容易にできるよう照明灯（LED灯）を取り付けること。

なお、点消灯は車両スモールランプをメインとし、扉の開閉に連動とすること。

コ 電源は、バッテリーから直接供給するものとし、エンジン停止時にも起動すること。

サ 移設工事については、納車日までに完了すること。

シ 移設費用については、受注者の負担とする。

(2) AVM装置

ア キャブ内の運転席及び助手席から操作しやすい位置にAVM装置を移設すること。

イ AVM動態スイッチを車外通話装置ボックス内に取り付けること。

ウ 夜間操作も容易にできるよう照明灯（LED灯）を取り付けること。

なお、点消灯は車両スモールランプをメインとし、扉の開閉に連動とすること。

エ 電源は、バッテリーから直接供給するものとし、エンジン停止時にも起動すること。

オ 移設工事については、納車日までに完了すること。

カ 移設費用については、受注者の負担とする。

第5 主要装置等の仕様

1 ウインチ装置

(1) ウインチ装置の動力は、車両のトランスミッションPTOで油圧ポンプを駆動させ、後軸後方のフレーム間に直引き能力5トン級の前後引き油圧ウインチを架装すること。

なお、車体の振動やねじれ等に十分耐え得る強度を有すること。

(2) ワイヤロープの巻き込み用に、トランペットカップ型の全方位対応のロープガイドをフロントバンパー前後に取り付けること。

(3) ウインチのロープガイドが、フロントバンパーより飛び出さない程度にフロントバンパーを延長し、バンパー上面にアルミ縞板を取り付け、ステンレス製ピンドルフック（強度5トン以上）を左右に設けること。

(4) ワイヤロープ先端に、カップリング及びアイフックを取り付け、ピンドルフックに固定して収納し、その全体を覆うアルミ縞板製カバーをフロントバンパー部に取り付け

ること。

なお、このカバーは、ウインチ使用時にはカバーを取り外さなくてもワイヤーロープが引き出せるようにし、必要に応じてカバー全体も取り外せるようにすること。

- (5) ワイヤーロープの牽引角度は全方位25度まで対応可能とし、乱巻き、キンク等が発生しない構造とすること。
- (6) ワイヤーロープを手動で引き出す時、軽い力で引き出せるよう、補助動力を設けること。
- (7) 引張力は引き出したワイヤーロープの長さに関係なく、常に50KN以上であること。
- (8) ワイヤーロープの巻取・送り出しスピードは、低速ギヤ・高速ギヤの2段階に切り替えができ、かつ高速ギヤでは停止状態から30m/分まで、低速ギヤでは停止状態から12m/分まで、無段階にコントロールできること。
- (9) リモコン装置には張力負荷率(%)を表示する表示計を設けること。
- (10) フロントバンパー左右の空きスペースは、可能な限りの大きさを漏水防止措置を施した収納空間(有線リモコン及び付属品等の収納)とし、前方ウインチ装置使用時に開閉できる構造で、さらに、収納空間内及びウインチ周辺には夜間作業用に照明(LED)を取り付けること。

なお、取付位置については、別途協議すること。

- (11) ウインチの操作リモコンは常時接続され、必要に応じて取り外し可能なものとする。また、操作リモコンはフロントバンパーの収納空間に収納すること。
- (12) ウインチの仕様は次のとおりとする。

ア 型式 TR030/7 TREIBMATIC ロッツラー社製

イ 能力 フロント 常時 50KN (直引能力)

リ ヤ 常時 100KN (直引能力)

ウ ワイヤー外径 13mm

エ ワイヤー長さ 60m (実長)

- (13) ウインチ装置の付属品は次のとおりとする。また、付属品は可能な限りフロントバンパーに漏水防止措置を施した収納空間に収納すること。

ア アイフック (5t・10t用安全チャック付、防錆メッキ) 各1個

イ シャックル (5t・10tステンレス製) 各2個

ウ 動滑車 (後ろ引き用) 1個

- エ 有線リモコン（10m延長コード付） 1個
- オ カップリング（5t以上） 1個
- カ スナッチ滑車（5t以上）フロント用 1個
- キ フロントワイヤー固定装置 1個

2 クレーン装置

- (1) クレーン装置の動力は車両のトランスミッションPTOで高圧ポンプを駆動させ、シャシ後部に最大吊上げ能力2.9トン級クレーン装置を架装し、シャシフレームを必要に応じ補強すること。
- (2) クレーン操作部左右の見やすい位置に、圧力計、デジタル荷重計及び水準器を設けること。
- (3) 手動操作レバーによる手動操作及び無線リモコン装置による遠隔操作が可能であり、同一周波数の混信等による誤操作に配慮すること。
- (4) クレーン塗装の色及び文字表示等は、別途協議とすること。また、文字・デザイン表示については再帰性に富んだ反射材を使用すること。
- (5) クレーン操作部に各操作レバーを有効に照射できるLED照明灯を設けること。
- (6) クレーンアームには、各吊上げポイントの吊上げ能力を明記すること。
- (7) クレーン及びアウトリガーの未格納警報装置を設けること。
- (8) 自動格納装置付きであること。
- (9) クレーン設置部に後部保護板を設けること。また、先端部収納位置の下部には耐圧ゴム板を設けること。
- (10) 敷板（300×300×50mm・合成樹脂製・固定取手付）2枚（左右各1枚）をアウトリガー付近に固定装置を設け、容易に取り出しができる構造とすること。また、敷板はアウトリガージャッキにマグネット等により取り付け可能にすること。
なお、予備の敷板（左右各1枚）を納品すること。
- (11) 両アウトリガー上部に、張出し連動式灯（LED式、保護枠付）を設け、シリンダー部には再帰性に富んだ反射材をゼブラ状に貼り付けること。
- (12) 防錆性を考慮し、手動操作ロッドはステンレス製とすること。
- (13) ブーム先端にD環及びクレーン先端灯（LED）を取り付けること。
なお、取付位置は、別途協議すること。
- (14) クレーンモード切替スイッチを車両左右のクレーン本体付近に取り付けること。

- (15) 定格荷重制限装置は自動停止型とすること。
- (16) クレーン仕様は次のとおりとすること。
- ア 型式 古河ユニック株式会社 URW304GRQ又は同等品以上
 - イ 最大クレーン容量 2.93トン×1.6m
 - ウ 最大地上揚程 10.7m
 - エ 最大作業半径 8.71m
 - オ 駆動方式 トランスミッションPTO油圧式
 - カ ラジコン 液晶ラジコンJOY（ジョイスティック式）
- (17) クレーン操作レバーの配置にあつては、タダノ仕様とすること。
- (18) この仕様書に明記されていない装備品及び附属品等は、メーカー標準仕様とすること。
- (19) インフォメーションパネルを両側に取り付けること。
- (20) ブーム及びアウトリガーインターロック装置を取り付けること。

3 照明装置

照明装置は、発電機、操作配電盤及び伸縮装置付投光器で構成し、夜間のあらゆる災害時の照明並びに電源供給作業が十分行える能力を有するもので、永年使用に耐えられる装置であること。

(1) 発電機

発電機の主要諸元及び性能は次のとおりとすること。

- ア 型式 株式会社湘南工作所 GE-2412B又は同等品以上
- イ 出力 10KVA
- ウ 電源 単相100V
- エ 周波数/回転数 50~60Hz/1500rpm~1800rpm
- オ 励磁方式 自励式
- カ 駆動方式 走行用エンジンのフルパワーPTO駆動力取出し方式

(2) 操作配電盤

操作配電盤は、発電機と照明装置への電源供給操作を一体化したもので、必要最低限の大きさにまとめ各計器類は合理的に配置し、扉は防滴構造とすること。

- ア 型式 株式会社湘南工作所
SVO-CB-FW3 ケーブルレス伸縮装置対応型又は同等品以上
- イ 計器類 電圧・周波数をインジケータ表示（有線操作スイッチ内蔵）

- ウ 表示類 塔上昇表示灯、主照明点灯表示灯、周囲照明灯点灯表示灯
- エ スイッチ類 点滅、上下左右、伸縮、自動収納、周囲照明灯
- オ 車体コンセント 単相100V15A×2×2個、車体の左右に各1個（60A
使用時）

なお、取付位置にあつては別途協議すること。

- カ その他 エンジン自動調整スイッチ

(3) 投光器用伸縮装置

投光器用伸縮装置は油圧ケーブルレス方式とし、緊急時には手動にて下降できるものとする。また、キャビンと車体最前部の空間中央に取り付け、積載ボックスの収納スペースを妨げない構造とすること。

- ア 型式 株式会社湘南工作所 SVO-180CL-4A又は同等品以上
- イ 伸長高さ 地上高6m以上
- ウ 段数 4段
- エ 旋回角度 ±180度
- オ ふ仰角度 180度

(4) 主照明灯

主照明灯は耐久性、耐震性及び防水性に優れたものとし、常時上方照射可能な照明を設けること。また、4段階減光機能を有し投光器の前面は工具不要の脱着式で拡散レンズ及び色温度変換フィルタの取り付けが可能であること。

- ア 型式 株式会社湘南工作所 SLD-6000UCL2-D又は同等品以上
- イ 電源 AC100V
- ウ 操作方法 有線リモコンスイッチ及び無線リモコンスイッチ
- エ 最大中心光度 1,300,000cd以上
- オ 寸法 615×800×230mm

第6 電装

- 1 キャブ屋根上に取り付ける電装品は、強固に取り付けるとともに防水処置を施し、配線は屋根裏からセンターピラーを通し屋根上に配管用パイプを設けること。
- 2 ヒューズボックスをキャブ内に設け、電装品ごとに名称、アンペアを記入すること。
- 3 キャビン内天井部の内張りは、電装品及び各配線の点検が容易に行える構造であること。

- 4 スイッチ類には、全て銘板を付すこと。
- 5 路肩灯、サイドマーカーランプは車両のスマール点灯に連動すること。
- 6 自動エンジン回転制御装置（マルチスロットルコントロールシステムTMC-01）

本車両に装備される次の(1)~(3)の装置を使用する際に、最適なエンジン回転数を自動的に選択する装置を設けること。また、誤動作による各装置の破損を防ぐため、次の(1)~(3)の各装置を併用する時には、優先される装置の最適エンジン回転数を自動的に選択・維持し、装置の運用効率を高めるものとする。

 - (1) ウインチ装置
 - ア ジョイスティックレバー操作時のみ、エンジン回転数が最適の状態になること。
 - イ ジョイスティックレバーを操作しない時は、エンジン回転数がアイドリングの状態に戻る。
 - ウ 発電照明装置と併用時は、発電機の最適回転数を優先させること。
 - (2) クレーン装置
 - ア 発電照明装置と併用時は発電機の最適回転数が優先し、アクセルレバーを最大に操作したときもエンジン回転数に影響を与えないこと。
 - イ 発電照明装置と併用しない時は、アクセルレバーに応じ最大の回転数での操作ができること。
 - (3) 発電照明装置
 - ア 配電操作盤に、自動的に発電機の最適回転数までエンジン回転を引き上げ、発電誘起するロック式スイッチを設けること。
 - イ ロック式スイッチをOFFにすると、エンジン回転数がアイドリング状態に戻り発電を停止すること。

第7 ボディの仕様

- 1 艀装材料の厚さは次によるものとし、フロアステップ、バンパー上部及びその他必要とする部分はアルミ縞板であること。また、アルミ縞板は、磨き加工及びクリアコートを施すこと。
 - (1) 側板 I型 1.6 mm以上
 - (2) サイドエプロン 1.2 mm以上
 - (3) フェンダー 1.0 mm以上

2 構造及び性能は次のとおりとすること。

- (1) 特に指示する部分を除き、全て金属製とすること。
- (2) 総体的な重量軽減を図り、前後輪荷重及び左右バランスを考慮すること。
- (3) ボディ全般にわたり、防蝕性及び防水性を考慮すること。
- (4) ボディ外部で水のたまるおそれがある箇所に、内径15mmの水抜き穴を設けること。
- (5) 点検・整備に際して工具類を使用するためのスペースを確保すること。
- (6) ブラケット、ステップ及び手摺り等を取り付ける部分は、十分な補強を施すこと。

3 外枠

- (1) 車体は、ウインチ装置、発電照明装置、最後部にクレーン装置等を装備し、ボディ扉はアルミ製シャッターで、内部に各種資機材の収納装置を設けること。
- (2) 車体の両側面はキャビンと一体感のある丸みを帯びた曲面構造とし、上部をハイルーフ上面と同程度嵩立上げして、前後は曲面構造にすること。また、総体的な重量軽減を図り、車体重量、左右前後のバランス、転倒角度を十分考慮して製作すること。
- (3) 車体両側面に設ける資機材収納部の開閉方法は、車体の曲面構造に合致した自動式アルミ製シャッター（左右各1枚）とし、キャブ内部運転席から操作可能な位置にメインスイッチを設けシャッターを開けられる構造とすること。また、車外の両側面にはシャッターの開閉スイッチを設け、取付位置にあつては別途協議とすること。

なお、シャッター下部は塗装面保護のためにステンレス製の保護材を取り付けること。

- (4) 車体の両側面の自動式シャッターは手動切替装置を設け、手動切替時には手動によりシャッターが開閉できるものとすること。
- (5) 車体両側下部の収納庫の扉は柱の無いピラーレス構造とし、扉外側下部には車体内側に傾斜をつけ前後方向へアクセントラインを形成すること。
- (6) 扉の展開時には収納庫下部に入り込み、収納庫床面より1段下がる構造のアーム型ダンパー方式のチェーンレスステップとし、ステップの張り出しを極力抑えた狭隘道路対策を施すこと。
- (7) 車体両側下部は大型の収納庫を設け、扉内側にはアルミ縞板を張り、扉閉時のロック装置付きとする。

なお、サイドに黄色の再帰性に富んだ反射材を貼り付け、各サイド面にLED赤色点滅灯（クリア）を必要数取り付けること。

- (8) 車体両側面のリヤフェンダーは展開式の扉とし、扉内側にはアルミ縞板を張り、扉閉

時のロック装置付きとする。

なお、サイドに黄色の再帰性に富んだ反射材を貼り付け、各サイド面にLED赤色点滅灯（クリア）を必要数取り付けること。

- (9) 車体両側面のリヤフェンダーの扉を展開した時は、アーム型ダンパー式チェーンレスステップとの段差が生じない高さ及び張り出し幅となるフルフラット方式とし、ステップ間の移動が容易にできること。
- (10) リヤフェンダーの扉は柱の無いピラーレス構造とし、扉外側下部には車体内側に傾きを付け、前後方向へアクセントラインを形成すること。
- (11) 車体両側下部の収納庫の扉と両側面リヤフェンダーの扉に設けるロック装置は、ダブルロックとし、側板から突出しないよう扉内蔵の埋込式にすること。
- (12) 全ての展開式ステップの角は展開時に隊員の安全を考慮し丸みを施すこと。
- (13) 全ての展開式ステップの上面角に、塗装剥がれを防止するステンレス製のエッジカバーを3面張り付けること。
- (14) エンジン点検用のLED照明灯を設けること。
- (15) 車体両側下部の収納庫扉にサイドフラッシュランプを取り付けること。
- (16) フロント及びリヤのタイヤには泥除けを設けること。
- (17) 車両両側下部の必要箇所に丸型のサイドリフレクターを取り付けること。
- (18) 車体上部の大型照明装置灯体を収納するための支持台を設けること。
- (19) 路肩灯（LED）を左右下部収納庫扉に取り付けること。
なお、取付位置にあっては、別途協議すること。
- (20) アウトリガー両側面に保護カバーを設け、外側下部には車体内側に傾斜をつけ車体の前後方向と一体したアクセントラインを形成すること。また、保護カバーのサイドに黄色の再帰性に富んだ反射材を貼り付け、LED黄色点滅灯（クリア）を埋込式で取り付けること。
- (21) 車体左右に車輪止め左右各2個を収納枠付きで取り付けること。
なお、取付位置にあっては、別途協議すること。
- (22) 車両後部に、20型消火器1本を取り付けること。
- (23) 車体後部へ昇降用タラップを設け、滑り止めを施すこと。
- (24) 車両両側のリヤフェンダー内に、環フック（強度5トン以上）を各2か所取り付けること。

- (25) 車体上部右側に、脱着式のアルミ縞板製収納ボックスを設けること。
- (26) 車体両側下部の収納庫内にはLED式の庫内灯を設けること。
なお、点灯及び消灯は収納庫扉の開閉に連動とすること。
- (27) クレーン基部と積載庫の間は、バスケットストレッチャーが横置きで容易に積み降ろしできるように、車両両側から取り出し可能な構造とすること。さらに、狭隘な道路でもバスケットストレッチャーを斜めに取り出せる構造とすること。
なお、当該バスケットストレッチャー上方には、とび口をワンタッチ式で収納すること。
- (28) クレーンブームを収納する屋根部分に掘り込み式の収納庫（スライド式）を設けること。
なお、形状及び寸法については、別途協議すること。

4 フロントバンパー

- (1) ウインチのロープガイドまでフロントバンパーを張り出し、バンパー上部にアルミ縞板を取り付け、ピンドルフック（5トン級以上）を左右に設けること。
- (2) ウインチ用のアルミ縞板カバーをフロントバンパー部に設けること。
- (3) ウインチ（車両）とワイヤーロープの牽引角度は、前後とも全方位25度まで対応可能とし、乱巻き、キンク等が発生しない構造であること。
- (4) ワイヤーロープの巻き込み用に、トランペットカップ型の全方位対応のロープガイドを前後に取り付けること。
- (5) 前部ナンバープレート（ステンレス製ナンバー枠付）を取り付けること。
- (6) 7N型モーターサイレン（自動吹鳴装置付）をフロントバンパー付近に取り付け、泥はね防止措置を施し、助手席に足踏みスイッチ（カバー付）を取り付けること。
なお、取付位置については、別途協議すること。

- (7) フロントバンパーに収納庫を設け、ウインチコントローラーを常時接続されている状態で収納すること。また、車両前面赤色灯の点消灯スイッチをウインチコントローラー収納庫内に設けること。

5 リヤバンパー

- (1) リヤバンパーの3面下部は車体内側に傾斜を付け、車体の前後方向と一体したアクセントラインを形成するとともに、旋回時の側板接触を軽減させるために両側板は後方へ絞り込むこと。

- (2) リヤバンパーの上面はアルミ縞板張りとする。
- なお、燃料タンク給油口や点検口を備える場合には扉を設け、エンジンが停止時でも内部を有効に照射する照明灯（LED）を設置し、点消灯は、扉の開閉と連動すること。
- (3) リヤバンパーは嵩上げを実施し、リヤウインチ取り出し部の上方に収納庫を設けること。
- (4) 両側面には収納庫を設けること。
- (5) リヤバンパー後方には、コンビネーションランプ及びバックランプを左右に取り付けること。
- (6) 後部には、保護パネルを設け、左右に手摺り（LED内臓）を取り付けること。
- なお、取付位置及び大きさにあつては、別途協議すること。
- (7) 保護パネルの中央付近にナンバープレート（ステンレス製ナンバー枠付）を埋込式で取り付けること。
- (8) リヤバンパー後部に、バウシャックル（5トン級以上）を左右に設けること。
- (9) リヤバンパー両側面にサイドマーカーランプ（LED保護枠付）を左右各1個設けること。
- (10) リアバンパー後方には、車体後方から後部ステップへ容易に昇降できる大型の折畳みLED照明内蔵ステップ（四角）を左右に1か所（計2か所）設けること。
- (11) 発電装置から供給される電気を用いるためのコンセント、AC100V×15A2極×2口をリヤバンパーの左右に設けること。
- なお、取付位置にあつては、別途協議すること。
- (12) 後退警報用スピーカーをリヤバンパー内に取り付けること。
- (13) リヤバンパー中央部にはウインチ取出し口を設けること。また、その周辺には、収納庫を設けること。
- なお、詳細にあつては、別途協議すること。

第8 積載室仕様

- 1 積載室の艤装は、デザイン性を考慮し可能な限りの大きさと資機材収納庫とし、デッドスペースの削減を考慮すること。
- 2 積載ボックスは、軽量ユニット方式で車体と完全分離した構造とし、将来資機材の変更が生じた場合は容易に改造できること。

- 3 軽量ユニット方式のユニット枠は防錆のためにステンレスを用いて製作を行うこと。
なお、積載ユニット枠内部の棚板は高さを自由に換えられる構造とすること。
- 4 積載ボックスの構造は、中央で左右に分割し、両側面を5～6区画すること。この区画は、収納資機材の現物に合わせ、さらに2～4段の棚に細分すること。
- 5 積載室中央部分を活用するため、大型の扉方展開式収納装置を設け、奥部へ資機材が収納できる二重構造とすること。また、大型油圧救助器具はPAC製品を使用し縦置きに固定すること。
なお、展開式収納装置の展開時に安全性を考慮した黄色の再帰性に富んだ反射材を貼り付けること。
- 6 予備空気ボンベ8～10本を収納時にガタツキがない構造で、かつ、ワンタッチで脱着容易な金具で取り付けること。
- 7 資機材は、アルミ縞板製のボックスに収納し、搬送を容易にするためゴムカバー付きの取手を設けること。
なお、アルミ縞板製ボックスの収納をスムーズにするため、下部に樹脂製の台座を設けること。
- 8 資機材ボックス内に設ける扉は、アルマイト加工を施した化粧パネルを取り付けること。
- 9 シャッターレールにLED式照明灯を設けること。
- 10 資機材の収納部を有効に照射できるLED式室内灯を必要数設け、そのスイッチはシャッター及びボックス扉の開閉に連動すること。
- 11 アルミ製のボックス等には、外部から収納資機材が識別可能な写真及び資機材名を差し込める構造とすること。
- 12 資機材は、ローラー・移動ローラー・引き出しレール・フルスライド引き出し装置等を用い容易に車外へ引き出せる構造とし、高所の資機材にあっては必要に応じ斜め引き出しを設けること。
- 13 車体の両側面前後に取り付けるシャッター用リミットスイッチなどの配線部分に対し、ステンレスの保護板を用いて干渉防止策を講じること。
- 14 資機材の固定は、マジックベルト等を使用するなど、ワンタッチで容易に脱着できる構造とすること。
- 15 各種資機材の収納方法は、次のとおりとすること。
 - (1) 可能な限り同一用途にまとめること。

- (2) 重量物は、可能な限り下部位置となるよう収納すること。
- (3) 高所に配置されるアルミ縞板製のボックス奥に引掛用ローラーを取り付け、アルミ縞板製のボックスを引き出した際、傾斜をつけた状態で保持できる構造とすること。
- 16 マット型空気ジャッキ収納部下部はローラー式とし、資機材の出し入れが容易にできること。
- 17 積載庫内の大型照明装置用リモコン収納場所を照射するため、LED照明灯を取り付けること。
- 18 資機材の収納ボックスにはクッションゴム等を敷き、資機材の保護を図るとともに防水パッキン・水抜き穴等必要な処置を講ずること。
- 19 ロープ、カラビナ、救助用縛帯等は、吊り下げフック付きの引き出しレール式へ収納するものとし、両側面は引っ掛かり防止のパンチングカバーを張り、容易に出し入れができること。また、引き出しレール式のパネル下部には収納ボックスを設けること。
- 20 レスキュープラットホームは、車両両側から取り出せるローラー式構造とすること。
- 21 右側面スカートボックス内の排気ガス浄化装置周辺のスペースを利用し、収納ボックスを設けること。
- 22 大型油圧救助器具の積載室周辺に同資機材のバッテリー収納庫を設け、AC100V×15A電源からバッテリーを常時充電可能な状態で積載できる構造とすること。また、充電器周辺で個別にON・OFF可能なスイッチを設けること。
- 23 車体の重要な点検箇所に関して、工具を使用するためのスペースを確保するとともに、必要な箇所には点検口または、点検扉を設けること。
- 24 ステップ、ブラケット、タラップ手摺棒等を取り付ける部分は、十分な補強を施すこと。
- 25 板材等の切断末端には、危害防止の面取りを施し、飛び出したボルト類は、短くするなどの工作を行うこと。
- 26 救助資機材等は、積載スペース、重量制限及び転倒角度制限の可能な限り積載するものとし、積載不能の場合は別途協議とすること。
- 27 車体後部の壁面上部左右に、収納枠及び長物資機材の積載庫をできる限り大きく設け、容易に出し入れができる構造とし、三連はしごを収納している状態で長物資機材の出し入れが可能な構造にすること。

なお、詳細にあっては別途協議すること。

第9 ボックス類仕様

1 バッテリーボックス等

- (1) 車体左側キャブ後方下部に、ボディから延長したバッテリー2個を収納できるボックス及び乗降用ステップを設けること。
- (2) バッテリーボックスは、スライドロック式で横開きの扉とし、扉にウインカー灯を埋込式で取り付けること。
- (3) 車体右側キャブ後方下部に、ボディから延長した資機材収納ボックス及び乗降用ステップを設けること。さらに、資機材収納ボックスは、横開きの扉とし、扉にウインカー灯（LED）を埋込式で取り付けること。

2 ボディ上部アルミ収納ボックス

- (1) ボディ上部右側に、取り外し可能なアルミ収納ボックスを取り付けること。また、クレーンで吊り上げ可能なフックを取り付けること。
- (2) 収納ボックスは、ダンパー式アルミ縞板製蓋付きとすること。
- (3) アルミ収納ボックスの大きさ、取付方法及びボックス内部の詳細については、別途協議すること。

第10 積載はしご昇降装置仕様

- 1 積載はしご昇降装置は、手動ローラー後方引出方式とすること。
- 2 はしご収納枠は三連はしご、かぎ付きはしご及びクロスバーを収納できる構造とし、積み下ろしは地上から容易に操作ができ、足元まで降りるダンパー式昇降装置（ステンレス製）とすること。また、ロック装置をダブルロックにすること。
- 3 三連はしご脱着に際し、かぎ付きはしごを取り外さず脱着できる構造とし、ストッパー（布ベルト不可）により確実に固定すること。
- 4 はしご収納枠は、走行時及び昇降時に積載はしごが脱落しないよう確実に固定できる構造とすること。
- 5 積載はしご昇降装置は、車両の走行振動及び急停車等の衝撃に耐えられ、走行時に昇降動作をしないよう安全装置を施すこと。
- 6 給脂を必要とする部分は、容易に給脂ができること。
- 7 はしご収納枠を収納させる際、元の位置まで移動すると未収納パイロットランプが消灯する構造とすること。

なお、設置場所にあつては、別途協議すること。

第11 取付品及び取付装置

1 別表に掲げる取付品及び取付装置は、次のとおりとすること。

(1) 灯火類

ア ハイルーフキャビンの屋根に散光式警光灯（ウィレン社製M7FCR24又は同等品以上）を左右各3灯（計6灯）組み込み、上部に薄型スピーカーを取り付けること。

イ フロントバンパー前面左右に赤色LED点滅灯（ウィレン社製WIONSMBR24又は同等品以上）及びフロントバンパー側面下部左右に、赤色LED点滅灯（ウィレン社製MCRNS又は同等品以上）を埋込式で各2個取り付けること。また、フロントウインチ操作ボックス内に、点消灯スイッチを取り付けること。

ウ ハイルーフ部分両側面に埋込式で（ウィレン社製M6V2CR24又は同等品以上）を取り付けること。

エ 車体両側面上部（嵩上げ煽り箇所部分）に赤色点滅灯（ウィレン社製M6FCR24又は同等品以上）片側3個（計6個）、作業灯（ウィレン社製M6BUWC24又は同等品以上）片側2個（計4個）を均等間隔で交互に取り付けること。

オ 車体両側面上部（嵩上げ煽り箇所）の内側にLED作業灯を取り付けること。

なお、位置及び個数は、別途協議すること。

カ フロントグリル上部左右に、赤色点滅灯（ウィレン社製M7FCR24又は同等品以上）各1灯（計2灯）を取り付けること。

キ フロントメッキグリル内に赤色点滅灯（ウィレン社製WIONBR又は同等品以上）2個を埋め込み式で左右均等な位置に取り付けること。

ク 車体後部に赤色LED点滅灯（ウィレン社製M9FCR24又は同等品以上）2個左右均等な位置に取り付けること。

ケ 車体後部にLED作業灯（ウィレン社製M9LZC24又は同等品以上）2個を左右均等な位置に取り付けること。

コ 標識灯は、ハイルーフ部両側面に埋込式で取り付け「草加R」と表示し、車両のスマールランプ連動とすること。

サ 散光式警光灯と各赤色LED点滅灯は連動で点消灯すること。

シ 作業灯は、キャブ内の同一スイッチで全て点消灯すること。また、各作業灯付近には個別「ON・OFF」スイッチを設けること。

なお、取付位置にあつては、別途協議すること。

(2) 電子サイレン

ア 電源は、エンジンスタートスイッチのACCに連動とすること。

イ 電子サイレンアンプは、音声合成内蔵型とし、配線は、キャブ上部薄型スピーカーに配線すること。

ウ 車両後部に電子サイレン専用のスピーカーを取り付け、後退広報用に配線すること。

エ 音声合成について、右左折は方向指示器のスイッチで作動し、後退はバックギヤ連動で作動するように配線すること。

オ 音声合成は、電子サイレンアンプの音声合成スイッチをONにしたとき作動するような構造とすること。

カ サイレンアンプのマイクは、前席、後席でそれぞれ設けること。また、ワイヤレスマイク1本を止め金具付きで取り付けること。

なお、取付位置にあつては、別途協議すること。

第12 その他

1 受注者は、車両の製作に先立ち、組合と製作上の細部にわたり十分な協議をした上で艤装を行うこと。

2 ナンバーは組合の指定するナンバーとすること。

3 業務上知り得た事項を漏らしてはならない。

4 不当要求等に対し、次の事項を遵守すること。

ア 受注者及び受注者の下請け業者が、不当要求行為を受けた場合又は不当要求行為による被害を受けた場合若しくは被害が発生する恐れがある場合は、組合管理者に報告するとともに、所轄の警察署に通報すること。

イ 受注者は、組合及び所轄の警察署と協力し、不当要求行為の排除対策を講じること。

5 問合せ先

埼玉県草加市神明二丁目2番2号

草加八潮消防組合

草加八潮消防局警防課 警防救助係

TEL 048-924-0967

FAX 048-928-8454

別表1 シャシ

番号	品名	規格	個(式)数
1	シャシ		1
2	SRSエアバックシステム		1
3	LEDフォグランプ		1
4	パワーウインド(全席)		1
5	電磁ドアロック(集中ドアロック)		1
6	サンバイザー(両側)		1
7	オールシーズンタイヤ	(フロントスペアタイヤ1本、リアスペアタイヤ1本を含む)	1
8	サイドステップカバー		1
9	電動格納式リモコンミラー		1
10	LEDヘッドランプ		1
11	GPSカーナビゲーションシステム	全国版SDカード式、AM・FMラジオ、フルセグTVチューナー付き	1
12	バックアイモニター	ルームミラー型	1
13	ドライブレコーダー	32GBのSDカード付	1
14	隊長用後方確認ミラー	メッキタイプ	1
15	スポイラー付きフロントバンパー		1
16	フロントエアコン		1
17	リアクーラー		1
18	シートヒーター		1
19	ABS		1
20	ESスタート		1
21	タイヤ灯(左右後輪灯)		1

22	泥よけ		1
23	サイドバイザー	フロント、リヤ	1
24	ドアハンドルカバー	メッキ調	1
25	ステンレスグリップ	フロントウィンド上部	1
26	乗降用アウターグリップ プステンレス		1
27	親水膜ミラー		1
28	間欠式ワイパー		1
29	フロアマット	前後席ゴム製	1
30	標準工具		1
31	非常用信号器具		1
32	タイヤチェーン		1
33	スペアキー	リモコン付3個	1
34	牽引ロープ		1
35	予備ヒューズ	使用種類分	1

別表2 艀装

番号	品名	規格	個(式)数
1	艀装		1

別表3 取付品及び附属品

番号	品名	規格	個(式)数
1	自動エンジン回転制御装置		1
2	前方向ウィンチ及び後方向ウィンチ	ロツラー社製TR030/7 TREI B M A T I C	1
3	クレーン	ユニック軽量4段URW304GRQ	1
		液晶デジタルラジコン(ジョイスティック式)	2

		インフォメーションパネル両側	1
		ブーム、アウトリガーインターロック装置	1
		敷板 ジャッキに取り付け可能なもの (2枚1組)	2
4	照明装置	S L D - 6 0 0 0 U C L 2 - D (主照明灯) G E - 2 4 1 2 B (発電機) S V O - C B - F W 3 (操作配電盤) S V O - 1 8 0 C L - 4 A (投光器用伸縮装置)	1
5	赤点滅灯	散光式警光灯ハイルフ ウィレン社製M7 F C R 2 4 6個	1
		フロントバンパー前面左右下部点滅灯 ウィレン社製W I O N S M B R 2 4 2個	1
		フロントバンパー側面左右下部点滅灯 ウィレン社製M C R N S 2個	1
		ハイルフ両側面 ウィレン社製M 6 V 2 C R 2 4 2個	1
		車体両側面上部 ウィレン社製M 6 F C R 2 4 (片側×3個×両側2)	1
		フロントメッキグリル内 ウィレン社製W I O N B R 2個	1
		車体後部 ウィレン社製M 9 F C R 2 4 2個	1
6	作業灯	車体両側面上部 ウィレン社製M 6 B U W C 2 4 (片側×2個×両側2)	1
		車体後部 ウィレン社製M 9 L Z C 2 4 2個	1
7	電子サイレンアンプ	大阪サイレン社製T S K - D 1 5 2	1
8	モーターサイレン	大阪サイレン社製 7 N型	1

9	標識灯	ハイルフ両側面 (片側×1個×両側2)	1
10	アルミ製ボックス	サイズは組合と協議 (文字表示含む)	1
11	電動シャッター		1
12	消火器	消火器20型	1
13	車輪止め	オールゴム製 (中) 2個セット	1
14	補修用塗料	車体同色1L缶	1
15	S字フック	脱着タイプ	15
		脱着タイプ (ビニールチューブ付)	15
		パンチングメタル用	10
		パンチングメタル用 (ビニールチューブ付)	10
16	機能集中スイッチ	10連スイッチ 大阪サイレン社製SBW-D1	2
17	フレキシブルLEDマップランプ		3
18	LEDフットランプ		1
19	LEDステップランプ		1
20	消防章	サイズは別途協議	1
21	かぎ付き・三連はしご昇降装置		1

別表4 省令別表第1

番号	品名	規格	個(式)数
1	かぎ付きはしご	KHFL-TOT31 (チタン製) 大カギ作動ワンタッチ式※仕様詳細にあつては別途協議	1
2	三連はしご	KHFL-CT87 (チタン製) さいたま市仕様表引き※仕様詳細にあつては別途協議	1
		横棧保護カバー TRS-50L	1
		クロスバー TRX-167	1

3	金属製折りたたみはしご	ワイヤーはしご KHFL-Y-11 (収納袋付)	1
4	空気式救助マット	VETTERジャンプバック 16m SP16	1
5	救命索発射銃	レスキューマックス #412 専用ハードケース付き 救命策発射銃 (2機) の廃棄料含む	1
6	サバイバースリング	ベストスリング AZ1030-1型	1
		デラックスサバイバースリング AC01-070-00RevC	1
7	平担架	タイタンT1スプリット (チタン製 分離型)	1
		4ポイントブライドル プロシリーズリッターハーネス	1
		バーチカルリフトストレッチャーハーネス (CMC)	1
		補強筒 布製マジックテープ テザック製 TC-1	8
		補強筒 布製マジックテープ テザック製 TC-2	8
8	ロープ	救助用ロープ 直径12mm×200m 三つ打ち赤線入り ※色の内訳は、別途協議とすること。	15
9	カラビナ	123 O型ステン	30
		スーパーKA12K-S	15
10	滑車	TR-300	5
11	油圧ジャッキ	ラムシリンダー RZ 1-910 E-FORCE2	1

		ラムシリンダー用アクセサリ 320mm ラムエクステンション	1
		E-FORCE バッテリー 28V/5Ah	2
		シルサポート	1
		ベースサポートフロント	1
12	油圧スプレッダー	コンビツール RIT-TOOL E-FORCE 2	1
		E-FORCE バッテリー 28V/5Ah	2
		スタンダードチップ	1
		オープニングチップ	1
		ロングチップ	1
		キャリングバッグ	1
13	可搬ウインチ	TU-16 1.6t用 20mロープ プロテクタ付き	1
14	ワイヤーロープ	玉掛けワイヤー 12mm×10m (透明被覆付)	1
		玉掛けワイヤー 12mm×6m (透明被覆付)	2
		玉掛けワイヤー 12mm×4m (透明被覆付)	2
		スナッチ滑車 5t用	1
15	マンホール救助器具	CMCアリゾナボーテックス	1
		CMCエイゾープキット	1
		CSR2プーリーシステム 12.5mm 5001XX	1
16	エンジンカッター	ハスクバーナ K970 Rescue	1
		ガソリン携行缶 (消防法適合品) 2L	1

		エンジンカッター用替刃 ダイヤモンドブレード 14インチ (ハスクバーナS1235・355)	2
		エンジンカッター用替刃 切断砥石 金属用14インチ (ハスクバーナMAX100) 10枚入り	1
17	ガス溶断器	ペトロカッター AK100F	1
		アルミ製酸素ボンベ3.4L ※刻印F307	1
18	チェーンソー	ハスクバーナ オールラウンドソー 445eII	1
		ハスクバーナ オールラウンドソー 445eII 替刃	2
19	鉄線カッター	BC-0960 (ボルトクリッパー)	1
20	万能斧	レスキューアックス SD-01	1
21	携帯用コンクリート破壊器具	ストライカー ブレードセット収納袋付き	1
		ライトレスキュー アックス・ハリガンセット ストラップ付き	1
22	可燃性ガス測定器	GX-6000 ガス採集チューブ30m付き (標準の可燃性ガス、酸素、硫化水素、一酸化炭素 追加の測定種類としてシアン化水素、塩素)	1
23	放射線測定器	シンチレーションサーベイメーター TCS-172B	1
24	空気呼吸器	NM30-ACT-CS ワンタッチバックル式	5
		ライフゼム用トランクケース ACTハース用	2
		CS面体	5

		軽量ボンベ530CⅢAZ内蔵型(30MP a) 上下ボンベ保護カバー付き ※刻印F307	10
25	革手袋	ロープ降下用 C-306 (M)	1
		ロープ降下用 C-306 (L)	3
		ロープ降下用 C-306 (LL)	1
26	耐電手袋	YS-101-20-01 7000V 特大	1
		YS-101-21-01 7000V 大	2
		YS-101-22-01 7000V 中	2
27	安全帯	アストロボッドファスト国際規格適合バー ジョン 12.5mm対応【ペツル】 ランヤードは、第2種ショックアブソーバー 付き	5
28	携帯警報器	ボディーガード1000 (タリー・ボタン)	5
29	防毒マスク	6800DIN面体 (3M)	5
		吸収缶 FR-64	10
		フィルター 2091	10
30	活線接近警報器	HX-6 (50Hz)	5
31	放射線防護服	NUK-6000	2
32	個人線量計	PDM-222C-SH	5
33	簡易画像探索機	オリンパス IPLEX GLite IV9635GL	1
		リチウムイオンバッテリー (予備)	2
		リジッドガイドチューブ GT-R3M	1
		セミフレキシブルガイドチューブ	1
		SDHCカード 32GB	1

34	救命胴衣	PFD BSR-905	5
35	救命浮環	LB-25	1
36	救命ボート	WB-60 (オール、フットポンプ付)	1
37	その他水難資器材	レスキューウェーダー 453109 260mm×227mm×228mm×1	5
		レスキュースティック	2
		フローテーションカラー (CMC)	1
		ライフボールS	1
		予備ボンベカートリッジ	1
		アルミオール AIRY UD-2ペア	1
38	バスケット担架	USARレスキューストレッチャー	1
		ハーフスケッドストレッチャー SK-2 20-OR (レスキュージャパン)	1
39	縛着器具	ビクティムハーネス (CMC)	1
		ビクティムチェストハーネス	1
		ピタゴール	1
40	ロープ	スタティックプロゼネラルユース 12.5 mm 白 (200m)	2
		スタティックプロゼネラルユース 12.5 mm 赤 (200m)	1
		スタティックプロゼネラルユース 12.5 mm 青 (200m)	2
		スタティックプロゼネラルユース 12.5 mm 黄 (200m)	2
		プルージックコード 8mm 緑 (20m)	5
		プルージックコード 8mm 赤 (20m)	5
41	ベーシックパッケージ	トラックコーチMPDキット	1
		アズテック プロシリーズ システム	5
		チューブラー ウェビング 黄 (ロール)	1

ベーシックパッケージ	チューブラー ウェビング 青 (ロール)	1
	チューブラー ウェビング 橙 (ロール)	1
	チューブラー ウェビング 赤 (ロール)	1
	レスキュースイーベル (CMC)	4
	スイーベルプーリー (CMC)	2
	スイーベルダブルプーリー (CMC)	2
	アンカープレート アルミ・ブルー	2
	ポー・リギングプレートL (ペツル)	2
	アルミ カラビナ マニュアルロック スレ ート	20
	ロープバッグ 70m イエロー	1
	ロープバッグ 100m ブラック	1
	ユーティリティーループ スモール	10
	ユーティリティーループ ミディアム	10
	ユーティリティーループ ラージ	10
	チューブラーラウンドスリング、シングルカ バー テフロン加工 レスキュープラネッ ト社 TEXORAラウンドスリング	10
	クイックドロースリング 12cm (ペツ ル)	2
	クイックドロースリング 17cm (ペツ ル)	2
	クイックドロースリング 25cm (ペツ ル)	2
	マイロンラピットクイックリンク デルタカラビナ12mm	6
	ロープカッター 替刃付き	1
	アブソービカーYMG O (ペツル)	4
レスキューセクター (ペツル)	4	

		ツリーマウス ブルー	2
		NSCパワーアッセンダーSHIZOKU (ケンテック) 12.5mm用	1
42	投光器一式	LED可搬式投光器 X-BUSTER LED三脚付き コードリール仕様	1
43	携帯投光器	サバイバーIEC防爆モデル	5
44	携帯拡声器	TD-503R (サイレン音付き)	2
45	応急処置用セット	リカバリープロインフレーションコントロールSE-M5108-0629 (ブラック) (酸素バッグ)	1
		ネックカラーパトリオット アダルト	2
		ネックカラーパトリオット チャイルド	2
46	自動体外式除細動器 (AED)	日本光電株式会社 カルジオライフ AED-3100 (キャリングケース、バッテリー2本、成人小児兼用パッド2枚付き)	1
47	エアバックセーフティ ー	エアバックプロテクション (船山)	1
48	シャックル	TAIYOシャックルSC 1.0t	2
		TAIYOシャックルSC 2.0t	2
		TAIYOシャックルSC 5.4t	2
		TAIYOシャックルSC 10t	2
49	車両誘導灯	LED合図灯 フック付き	5
50	燃料携行缶	GM-10R	1
51	資機材運搬車	台車 MTカート CF-5070SU	1
52	その他の携帯救助工具	腰鉋	1
		山鉋	1
		とび口 グラスファイバー柄	2
		万能はさみ 鉄腕ハサミGT	1
		グラスEX・センターパンチ (船山)	1

その他の携帯救助工具	SK4521P (KTC工具セット)	1
	絶縁工具セット (10mmスパナ含む) TEV-SETFULL	1
	ディスクグラインダー BOSCH GWS 18V-150SC H バッテリー2個 充電器付き	1
	切断砥石 10枚セット (外径150mm、 内径22mm)	1
	ダイヤモンドディスク (外径150mm、内 径22mm)	2
	プロテクションシールド 三角、四角タイプ 付き (船山)	1
	パットセーフ 交換用ウインドウ付き (船 山)	1
	プロテクティブパッドPLUS (船山)	1
	パットスタブ ヘッドスタビライザー付き (船山)	1
	ガラス飛散防止フィルム スマッシュキッ ト	1
	交換用スマッシュロール	2
	ハリガンツール カuttingヘッド91 4mm	1
	電動式ガラスカッター (リノ)	1
	オートクリブIT AC-17型	2
	レスキュープラットホーム	1
	座間式ホースバック	1
	ウインドポンチ 押し込み式	1
	マジカルロックアウトツールロング	1
大型ドアストッパー	1	

		エアウェッジ	1
		バキュームリフター (マルチグリップ)	2
		イーグルジャッキ Gシリーズロング爪タイプ (G-100L)	1

別表5 省令別表第2

番号	品名	規格	個(式)数
1	マット型空気ジャッキ	リフトバック HLB 2	1
		リフトバック HLB 6	1
		リフトバック HLB 11	1
		リフトバック HLB 21	1
		リフトバック HLB 38	1
		リフトバック HLB 53	1
		ゴムマット リフトバック保護用 500 (船山)	2
		リフトバック災害時用セット 3321	1
		エアホース (10m) 黄、オレンジ	1
		エアホース (5m) 黄、オレンジ	1
		開閉ホース SOH 12	4
		コントローラHDC 12 J	1
		スライダークラック 3個セット	4
		リフティングアイ 2個セット	2
		レギュレーターPRV 12 J	1
		ステップチョークAセット	1
		ロックブロックBセット	1
2	大型油圧スプレッダー	スプレッダー SP53BS E-FORCE E2	1
		スプレッダー用チェーンセット	1

		E-FORCE 2 バッテリー 28V/5Ah	2
		バッテリーポーチ ベルト付き	1
		車載用DC充電器	3
		ACパワーサプライ (AC電源使用)	2
3	救助用支柱器具	スタブファストALU スタンダード	1
4	空気鋸 (エアソー)	タイガーエアソー エアーホース付き	1
		サンドフレックス (替刃) 3906-250-18×5 3906-250-24×5 3906-250-32×5	1
5	大型油圧切断機	カッター RSU210PLUS E-FORCE 2	1
		カッター交換用ブレード インサート2個 セット (収納袋付き) RSU210PLUS	2
		E-FORCE 2 バッテリー 28V/5Ah	1
		サーキュレーターセット	1
		レシプロソーセット	1
		ブレードセット エクストリケーション	2
6	空気切断機	アジャックスエアークッター M-811	1
7	削岩機	ビーガン CB4410 左記用工具含む	1
8	ハンマードリル	BOSCH GBH 8-45DV型	1
		SDS-max SDSプラスビットアダプター	1
		SDS-max 回転チャックアダプター	1
		13mm回転チャック (チャックハンドル付き)	1
		ブルポイント MAXBP-400RSS	1

		パワーブルポイント MAXBP-400	1
		コールドチゼル MAXCH-400RS	1
		コールドチゼル MAXAC-50N	1
		パワーコールドチゼル MAXCH-400	1
		SDS-maxビットSpeed X MAX 380520SX	1
		SDS-max-8Xビット MAX 2805208X	1
		ダイヤモンドコア カッター PDI-050C	1
		SDS-max回転用シャンクX PC-D S/MAX	1
		ダイヤモンドコア センターピンNo.21 PCD21	1
		マルチダイヤモンドコア カッター PMD-050C	1
		ダイヤモンドコア センターピンNo.24 PCD24	1
9	酸素呼吸器	オキシゼム11 (エアー・ウォーター防災)	5
		カーライム	1
10	酸素ボンベ	酸素呼吸器用 (アルミ製) ※刻印F307	10
11	簡易呼吸器	パラート避難用フード (ドレーゲル) ハードケース付き	2
12	防塵マスク	DR80SN3	5
		フィルターガードN3	10
13	送排風機	防爆ママBM-C スパイラルダクト付き	1
14	耐電衣	YS-121-45-05 (ヨツギ) 特大	1

		YS-121-45-04 (ヨツギ) 大	2
		YS-121-45-03 (ヨツギ) 中	2
15	耐電ズボン	YS-122-01-01 (ヨツギ) 特大	1
		YS-122-01-02 (ヨツギ) 大	2
		YS-122-01-03 (ヨツギ) 中	2
16	耐電長靴	YS-111-9 (ヨツギ) 26.0cm	2
		YS-111-9 (ヨツギ) 28.0cm	3
17	エルボー・ニーパッド	アルタ (エルボー416186・ニー416187)	5
18	緩降機	スローダン 30m (消防科学研究所)	1
19	ロープ登降機	ID (L) (ペツル)	2
20	救助用降下機	レスキューエイト アルミ NFPA (G) (CMC)	5
21	発電機	EU18i	1
22	レスキューバール	SR-NTHKRBB-4355	4
23	マーキングセット	USAR-MK	1
24	ラッシングベルト	R20 (テザック)	2
		R50 (テザック)	2
25	ブルースリング	3E50×8	2
		3E50×4	2
		3E50×3	4
		3E50×2	2
		3E50×1	2
26	デジタルカメラ	WG-6 黒 (リコー) SDHCカード32GB付き	1
27	レスキューハンマー	MELTEC FT-16	1
28	縛帯	簡易縛帯 R-430	1
29	ケブラーシート	KVT100-280 (赤尾) 1㎡×1・2㎡×2	3

30	ファーストレスポonder ーシャッキ	FR-485 (122cm)	1
31	安全員ベスト	ナカネ株式会社メッシュ蛍光グリーン(MS -FG) ※仕様にあつては別途協議	5
32	コードリール	BF-301K	1
33	三角コーン	自在コーン 8Y0262	6
34	スクープストレッチャ ー	ファernoスクープエクセルモデル65EX L 専用ヘッドイモビライザー付き	1
35	バックボード	モデル2010モデル445 ユニバーサルヘッドイモビライザー、ディス ポーザルスピードクリップストラップ付き)	1
36	プライバシーシート	クイックシールドNEO	1
37	防刃ベスト	草加八潮消防局指定のもの	5
38	ホワイトボード	壁掛ホーローホワイトボード LB2-230SHW	2
39	ブースターケーブル	大型車用	1
40	あて木		1
41	ブルーシート	3.6m×5.4m	5
42	電気自動車用検電器		1
43	首掛け式無線ホルダー	セイバーズ(w8cm×H15~20cm× D3~7cm)	5

別表6 省令別表第3

番号	品名	規格・形式等	個(式)数
1	熱画像直視装置	SEEK サーマルリビールPRO	5

別表7 移設物品

番号	品名	規格・形式等	個(式)数
1	消防無線	電源の供給方法については、別途協議	1

2	A VM端末機	電源の供給方法については、別途協議	1
---	---------	-------------------	---